

銀河通信

NPO 法人 北斗七星

〒376-0006 桐生市新宿 3-3-19

(桐生市総合福祉センター内)

Tel 0277-43-6151 Fax 0277-46-9504

今年の総会は 通常スタイルで開催

5月15日(日)、新型コロナ対策をしたうえで、いちばん星を会場に総会を行いました。

令和3年度は、行動制限があるうえに、障害福祉サービスの報酬改定があり、益々財政的に厳しい中、会員、職員一同が工夫しながら活動を続けてきたことが報告されました。今年度もさらに充実した活動内容を模索しつつ、よりよいサービスを提供できるよう努めてまいります。

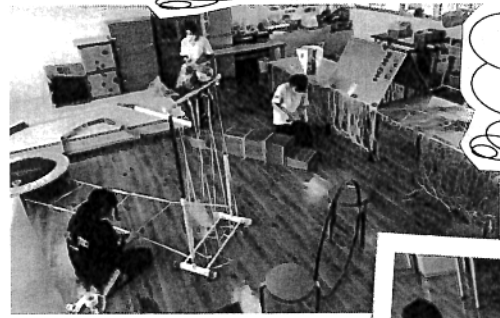
短い時間ではありましたが、久しぶりに会えた会員同士の近況報告など、総会終了後の雑談も有意義なものとなりました。



今年こそはコロナが収束し、親子で外出したり、安心した暮らしができればと強く願っております。最近になり、少しずつ日常が戻りつつありますが、これからも感染対策の手を緩めることなく、みんなで乗り越えていきたいと思っております。

今後ともみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

みんなの期待に応えられるかなあ〜
フレッシャーが...



毎がリニューアル
子どもたちが
楽しみにしてるから
頑張っちゃうんだよね

きらきら星の 伝統手作りアート

安全第一



中学生って
楽しそうだなあ



ホクも
行くんだ

足湯マシン登場



きらきら星

この劇すごいだろう
ダンボールで
飾り作ったんだぜ



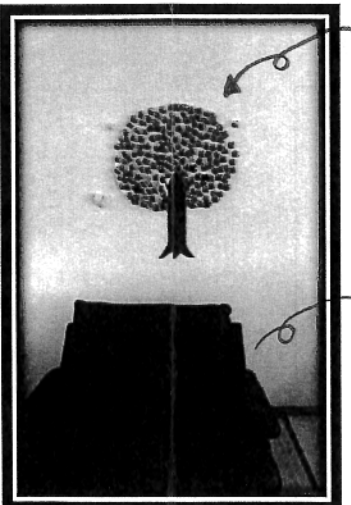
新年度だねえ

With コロナの生活に振り回されながらも
それぞれのペースで前に進んできました。
学校も少しずつ行事が復活してきているような...
今年こそ修学旅行ができるといいなあ〜
今後も、慎重に、そして前進あるのみです!!

最近の北斗七星の様子です

北斗七星の家

さくらのアート
完成するまでの全行程を一人でずばり
それぞれ得意な作業を分担して、
仕上げたのがこの壁アート。
こんな感じで、毎月作品づくりをしています。
他にも、コロナ後の販売に向けて
アクセサリ等をストックしています。



いちばん星

指導員奮闘中!!
毎月、予定表作成には
何をしよう〜手づくりおや
つは何つろう...
買物学習はどこの行く...
スマホで検索したり、本で
調べたりと、楽しいなか
にも学習して、身につく
工夫を話し合い、
アイデア出しを繰り返して
出しています



好きな味を選んで
自分でシャカシャカする
しお味・カレー味・ココア味・チーズ味
ガーリックバター味・シモンシガー味
のりしお味 (迷っちゃう)



コロナが終わったみんなでしたいこと

- ☆ 豆腐作業の後のレストラン (今はいろんなとろのお弁当も楽しんでる♡)
- ★ 電車・バスでちょっと遠くへお出かけ
- ☆ カラオケ (乗り方忘れそう)
- ★ バーベキュー etc.

今度、いちばん星へ
招待しようかなあ

ウチの指導員は職人揃い
朝からせっせと巨大迷路を作っています。
絶対譲れないのが安全第一。楽しくてもケガをしたら
楽しくなくなっちゃうし、悲しくなっちゃうし。
でも、毎回わくわく楽しみにしてくれているから、
毎回新しいバージョンを考えるのが結構大変。
それでもみんなの笑顔を見るとやっぱりやめられないんです。
イラストだつて手描きだし、工作物も手順表を作つて...試作を繰り返して...
そんな毎日を繰り返して、子どもたちの成長を手伝い、見守り、楽しんでます。



お勧め図書館

「障害のある人の支援の現場探訪記」

かなしろにゃんこ。 著 Gakken 1,650 円

自分の子育て時代を思うと、この20年余で福祉の法律や制度は大きく変わってきました。現在、幼児期や学童期、そこから成長に応じて繋げられる障害福祉はどうなっているのか。障害児者が受けられるさまざまな福祉サービスを当事者の年齢や環境に沿って取材し、分かり易く解説している本です。著者のかなしろ氏も発達障害児の親御さんです。

放課後等デイサービス、就労支援、通所、入所、細かな分類とその違い。漫画やイラスト、利用者や事業所のインタビューなど本当にきめ細かくて理解しやすい。

家族に障害児者がいてこれから何をすればいいのか、どんな支援を受けられるのかのおおまかな指針になってくれる本だと思います。まず最初の入門書、そして迷った時の指南書として最適だと思います。(森)



星くずのつぶやき 其の16

— コロナ禍に思うこと —

公共施設、病院、店舗、入り口に置かれた消毒液やサーモグラフィー、マスク姿の人々…

こんな世界を誰が想像したでしょうか？

まるで空想科学小説か SF 映画のような現実が…「非日常」が「日常」になるとは～
パンデミック、ロックダウン、クラスター、ソーシャルディスタンス、ニューノーマル、ステイホーム、etc.
カタカナ語と今まで日常生活で聞いたことのない濃厚接触・飛沫感染・外出自粛・三密・不要不急・
緊急事態宣言・まん延防止—専門用語や造語(?)が毎日のようにニュース、ワイドショー、新聞に
取り上げられてきました。

ことばにも、マスク姿・手洗い、うがい・消毒にも違和感があったものなのに、

今では当たり前のように口にし、行動しています。慣れとは「おそろしい」ものですね。

感染者数や地域のクラスターの発生にも一喜一憂したものでした。

会いたい人と会えること 行きたいところに行けること

そういった「当たり前」にできることの大切に気付かされた日々でした。

私事で恐縮ですが、県の警戒度が「1」になり、施設入所している息子が帰省できることとなりました。2年ぶりに会えるうれしさの反面、今後以前通りの帰宅ができるのか、家庭で過ごした後の施設での生活等、少々不安もあります。トンネルの中からわずかな光が見えてきたコロナ禍と連日報道されている戦禍の一日も早い収束と終息を心から願っております。

最後に、豆腐担当としてのお願いです。

当会で月2回(第2、4木曜日)販売してる《「蔵王すずしろ」の美味しく安全なお豆腐》

北斗七星の家の子供たちも本人なりに仕分け・配達にと頑張っております。

TBS テレビ「マツコの知らない世界」でも2度放映され、そのおいしさは折紙付です。

皆様の友人、知人、興味のある方「食べてみたい」という方をご紹介いただけると嬉しいです。

豆腐担当: 遠藤



令和4年度賛助会員募集のお願い

今年も皆さんにお願いする季節になりました。

昨年も皆さんのご支援ご協力をいただき、北斗七星の運営にあたってまいりました。

障害児・者、家族を取り巻く環境は、まだまだ厳しいものがありますが、更なる支援を進めてまいります。つきましては、4年度も引き続き皆さんに賛助会員としてご支援をお願いいたします。

年会費 個人 一口 3,000円

団体 一口 5,000円

申込方法 最寄りの北斗七星会員まで

または郵便振替用紙をご利用ください。